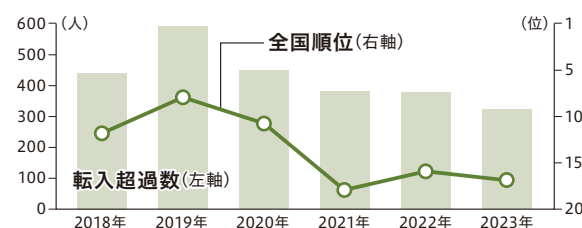


(人)		
1	さいたま市(埼玉県)	988
2	町田市(東京都)	856
3	茅ヶ崎市(神奈川県)	668
4	つくば市(茨城県)	535
5	札幌市(北海道)	517
6	八王子市(東京都)	487
7	箕面市(大阪府)	466
7	明石市(兵庫県)	466
9	柏市(千葉県)	429
10	都城市(宮崎県)	415
11	平塚市(神奈川県)	368
12	印西市(千葉県)	367
13	奈良市(奈良県)	360
14	千葉市(千葉県)	340
15	草津市(滋賀県)	326
16	枚方市(大阪府)	323
17	江別市(北海道)	322
18	糸島市(福岡県)	320
19	野田市(千葉県)	304
20	大津市(滋賀県)	303

子ども(0~14歳)の転入超過数

6年連続
全国20位以内

江別市の0~14歳の転入超過数(過去6年分)



充実したアクセスや宅地の取得しやすさ、豊かな自然環境などから、14歳以下の子どもの転入超過数が平成30年から6年連続で全国20位以内となり、子育て世代から選ばれるまちということが裏付けられています。
※住民基本台帳人口移動報告 2023年(令和5年)結果より

人口
118,190人

※令和6年8月1日現在

人口に対する 大学生の割合

道内1位

市内に4つの大学、1つの短期大学があり、学生の人口は約1万人。若く活気のあるまちです。
※令和4年 道内35市調べ

重要文化財2件

北海道江別太遺跡出土品、
北海道元江別1遺跡土壌墓出土品

大麻3遺跡の土偶→全国でも珍しいペアでの発見
江別式土器 → 縄文が施された最後の土器
江別古墳群 → 現存する道内唯一の古墳



江別の歴史は1万年前、縄文時代から始まっていました。市内の遺跡から発掘された、江別で採れる豊富な粘土を使った土器や土偶が江別市郷土資料館に数多く展示されています。そのものづくりの源流は、れんが製造や陶芸に形を変えて今も息づいています。

▲江別市郷土資料館には縄文土器がズラリと展示されている。
▶「江別のれんが」は北海道遺産に登録されている。
セラミックアートセンター中庭 原田ミドー作「風の門」



レタス

作付面積 52.5ha
収穫量 1,854t

市内の公園数

※緑地・緑道を含む

232カ所

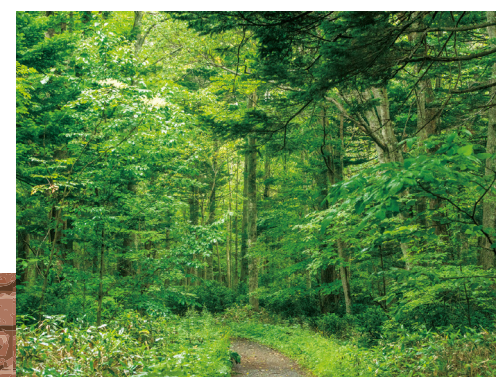


大小さまざまな公園が市内に232カ所。豊かな緑が身近にあり、憩いの場所として親しまれています。

都市計画区域における 緑被率

81% (札幌市 56%)

※第2次江別市緑の基本計画(令和6年3月版)、第4次札幌市みどりの基本計画より



ブロッコリー

作付面積 217.0ha
収穫量 2,705t

米や小麦、大豆などの農地が広がる江別市。大消費地・札幌市に近いため、新鮮さが求められる葉物をはじめとする野菜の栽培が盛んで、特にブロッコリーとレタスは道内屈指の作付面積を誇っています。
※令和6年 江別市統計書より



数字で分かる /

江別市

耕地面積

7,020ha

市面積における耕地の割合37%

石狩管内
6市中1位

江別市は札幌市の隣でありながら、広大な農地があります。その面積は総面積の4割弱におよび、東京都23区で最も広い大田区(61.86km²)を上回ります。
※北海道農林水産統計年報(令和4年~5年)より